

「円小学校の海岸での体験活動の取組」

1. 学校名	龍郷町立円小学校
2. 学年・人数	全児童 7人
3. 日時・場所	(1) 学習会等の日時・場所 令和6年 6月14日 円ブルーシー〔海岸清掃〕 円集落海岸 令和6年12月18日 武蔵美大生との卒業制作ワークショップ 円集落海岸
4. 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について	(1) 名称・時代 円集落海岸（えんしゅうらくかいがん） ※ 狭義の史跡ではないが、集落史に密接な自然環境 (2) 特徴等 龍郷町内でも最も冬の季節風にさらされている集落で、かつては海岸沿いの家には、強風時は波が打ち寄せてきたとのことである。現在は県道沿いとなっているが、海沿いの家々の一部には風と波をさえぎる石積みの垣を今でも見ることができる。春分の日と秋分の日の前後に海岸から望める「かがんばなトンネル」に沈む夕日は「龍の目」と例えられ、観光スポットとして注目を集める。
5. 活用の取組において地域との連携や工夫した点等	- 海上保安部の支援のもと、保護者・集落民も協力して実施している。 - 平成16年からの長年の実績により、本年度国土交通省長官表彰を受けた。 - 集落民の知人を通じて集落の豊かさに感銘を受けた大学4年生の西迫美優さんによるワークショップの形態で、小学6年生の卒業制作を行った。
6. 取組の様子（研究発表等）	  円ブルーシー〔海岸清掃〕
7. 感想・意見（参加児童生徒・保護者・保存会・教員等）	【児童】 - 大好きな集落の海で、美化作業をしたり、美しく立派な作品を作ったりすることは、とてもやりがいがあって心に残った。 【教職員】 - 荒波や強風により、海岸の漂着ごみが多いが、その清掃に、子どもたちも、年少時から取り組むことで、自然保護の意識や郷土愛が育まれる。 - 極小規模校において、外部の専門の方や集落民との交流は、有意義である。